

糖尿病予防指導  
認定歯科衛生士  
創設記念開催

# 第1回 健口フェア

## 『お口からはじめよう糖尿病予防!』

2016年11月6日(日)  
受付:12:30~

【講演会】 13:00~14:50  
【お口の健康相談会】 15:00~15:45  
会場:徳島大学 蔵本キャンパス 長井記念ホール



参加無料  
参加者募集

参加すると  
健康づくりに  
役立つ製品が  
もらえるよ!

©2014 Tokushima University All Rights Reserved

- 【主催】: 徳島大学歯学部  
【共催】: 公益社団法人日本歯科衛生士会  
【後援】: 徳島県歯科医師会、徳島県歯科衛生士会  
徳島県栄養士会、徳島県、徳島新聞  
【事務局・協賛】: サンスター株式会社  
【参加費】: 無料

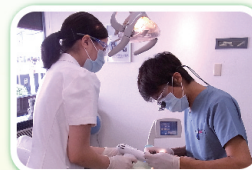
参加にはチケットが必要です。

当選者の方には聴講券をお送りしますのでご持参のうえ、ご来場ください。

### 歯科衛生士とは?

歯科衛生士は、歯科疾患の予防及び口腔衛生の向上を図る(歯科衛生士法第1条)ことを目的として、人々の歯・口腔の健康づくりをサポートする国家資格の専門職です。仕事の内容は、次の三つの業務が法律に定められ、専門性の高い知識・技術を習得しています。

- ① 歯科予防処置
- ② 歯科診療補助
- ③ 歯科保健指導

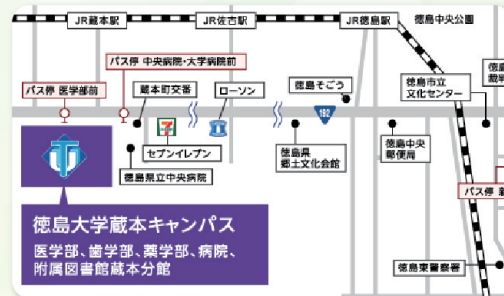


### 糖尿病予防指導 認定歯科衛生士とは?

日本歯科衛生士会が今年度から新たに設置。糖尿病予防の口腔保健指導および管理にかかる専門的な知識・技能を習得し、地域社会に貢献できる医学的・歯学的知識と口腔保健学的技能を有する歯科衛生士です。

全国から60名が徳島で研修を行い、今後の各エリアでの活躍が期待されています。

会場: 徳島大学 蔵本キャンパス長井記念ホール 徳島市庄町1丁目78番地の1



【交通案内】・JR四国蔵本駅下車、徒歩7分・JR四国徳島駅前から市営バス、上鮎喰行きにて医学部前下車、徒歩3分  
※駐車場のご用意はありませんので、お車での来場はご遠慮ください。

〈1部〉講演会13:00~14:50

応募締切：2016年10月24日(月) ※当日消印有効

200名様 事前ハガキ申し込み先着順

【講演1】プログラム

糖尿病とその合併症・治療法の正しい理解のために

-患者さんとそのご家族に知ってほしいこと-

<講師> 栗飯原賢一先生

徳島大学大学院 糖尿病・代謝疾患治療医学分野(寄附講座)特任教授

<略歴>

平成3年 徳島大学医学部医学科卒

徳島大学附属病院第一内科研修医

平成11年 東京大学分子細胞生物学研究所 研究員

平成16年 医学博士

平成16年 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 COE研究員

平成22年 文部科学省 研究振興局 学術調査官(平成24年7月まで併任)

平成27年 徳島大学大学院医歯薬学 血液・内分泌代謝内科学 准教授

<所属学会>

日本内科学会(総合内科専門医)、日本循環器学会、日本内分泌学会(専門医)、

日本動脈硬化学会(専門医)、日本高血圧学会(専門医)、日本糖尿病学会(専門医)、

日本血管生物医学会

<講演概要>

糖尿病およびその予備軍患者さんは、近年増え続けています。40歳以上の男性では4人にひとりが何らかの糖代謝異常を有していると言われてます。通常血糖値が少々高い程度では、自覚症状はありません。そのため、高血糖を指摘されても、十分な対応をせずに病状が進行し、治療を開始する時期が遅れて合併症を発生してしまうことが珍しくありません。対処法として一番大事なことは、糖尿病治療を医者まかせにせず、患者さんやご家族が、糖尿病病態やその合併症に対する正しい知識を身につけることです。本講演では、糖尿病発症の原因やその進行予防に関わる方法を患者さんの立場、医師の立場から分かりやすく提示していきたいと思ひます。



〈2部〉お口の健康相談会15:00~15:45 (長井記念ホール内 展示室)



60名様 限定

・講演会申込み時に申込み下さい  
・相談会への参加は出来ません

相談会

参加者プレゼント

歯周病予防セット



【講演2】プログラム

歯周病治療と糖尿病予防

<講師> 永田俊彦先生

徳島大学理事(副学長)

<略歴>

1978年 九州大学歯学部卒業

1986年 徳島大学歯学部附属病院講師

1988年 カナダ・トロント大学客員研究員(2年間)

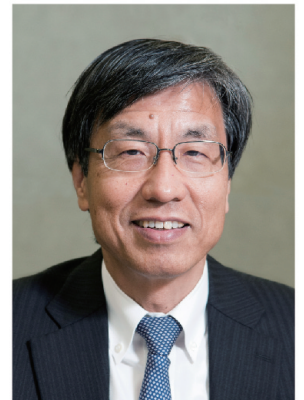
1995年 徳島大学歯学部教授

2007年 徳島大学歯学部長(2年間)

2013年 日本歯周病学会理事長(2年間)

2016年 徳島大学理事(副学長)

現在に至る



<講演概要>

近年、歯周病と糖尿病は互いに悪影響を及ぼし合う双方向の関係があることが明らかにされています。糖尿病になると歯周病になりやすく重症化しやすいこと、一方で歯周病の存在が糖尿病の状態を悪くしているという双方向の関係です。そんな中で、歯周病の治療を行うことで血糖値が改善するという事実も確認され、歯周病治療が糖尿病予防に貢献できることも分かってきました。しかしながら、歯周病をもつすべての糖尿病の患者さんに、その効果が現れるわけではなく、歯周病や糖尿病の程度によって血糖値改善効果に差があるのも事実です。講演では、歯周病と糖尿病の関連に加え、歯周病治療が血糖値改善につながる要因についても提示します。

参加された方にもれなくプレゼント



うまくつきあうセット